

テンキー式金庫のご使用方法 型式番号【SB0507/SB3527/SB5560】

●ご使用開始準備

①電池の挿入

テンキー式ロックを使用するには、アルカリ乾電池単3形4本が必要です。

(注) 付属の電池はモニター用です。輸入状況により性能が劣化している場合があります。また非アルカリ(マンガン)・充電式電池・オキシライド乾電池は使用しないでください。

②電池はキーパッドの下側にある電池ボックスに入れてください。必ず電池のプラスマイナスが合うように挿入してください。

③フタが開きにくい場合は、フタを右にずらし、細いマイナスドライバーを使用して右にスライドさせてください。



●テンキー式金庫の開け方

①ハンドルを上にあげてください。(軽く上にあげて離してください)

②5桁の工場暗証番号(2ページ)を順番に押してください。(緑のランプが点滅)

③入力後、緑のLEDランプ(PROCEED)が点灯したら、ロックが解錠されます。

④ロックが解錠されたら4秒以内にハンドルを押し下げて、扉を手に引いて開けてください。(ハンドルを下げた位置で固定されていることを確認してください。)

⑤扉が開いた状態でカンスキが出てしまった場合(閉まらない)②からやり直してください。

(注) 4秒以内にハンドル操作しないと、再び自動ロックがかかります。

(注) 暗証番号は、それぞれ5秒以内に押してください。

(注) 暗証番号を押し間違えた時にはクリアキー(CLEAR)を押してください。

(注) 工場暗証番号の変更・削除はできません。

(注) お客様の設定した暗証番号でも、上記の通り同じ操作で解錠できます。

設定方法は、5ページをご参照ください。



●テンキー式金庫の開め方

扉を開める前に確認してください。

○扉のカンスキが出ていないこと。

(出ている場合は、「扉の開け方」②からやり直してください。)

○庫内の収納物が扉に挟まらないこと。

金庫の扉を静かに閉め、ハンドルを水平位置まで押し上げてください。

●テンキー式金庫のロック(施錠)時のご注意

扉を開める前に以下のことを確認してください。

○扉のカンスキが出ていないこと。

カンスキが出ている状態で扉を開けますと、本体に傷をつけるだけでなく、施錠機構の故障につながります。カンスキ損傷修理は有償となります。

○庫内の収納物が扉に挟まらないこと。

収納物が挟まった状態で扉を開けると開かなくなることがあります。

ドロー、トレイ等も手前に出すぎているかご確認ください。

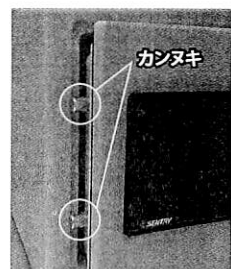
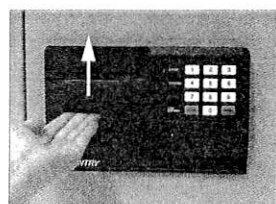
トロー、トレイ等も手前に出すぎているかご確認ください。

ハンドル操作時の注意

金庫を開けた後に再度ロックするには、扉を閉めた後にハンドルを水平位置まで押し上げなければなりません。

金庫の扉を閉めハンドルを水平位置まで押し上げてください。次にハンドルを押し下げてください。

動かなければ金庫は完全にロック(施錠)されたことになります。



※本製品の工場暗証番号及びダイヤル番号は変更・削除することが出来ません。

●暗証番号の設定(追加・削除)について

テンキー式金庫のみ

ロックを解錠するための5桁の暗証番号は、あらかじめ当金庫製造時に当金庫固有にプログラムされた「工場暗証番号」です。この番号は、変更・削除することができません。

そのほかに、お客様ご自身で自由に2種類までの暗証番号を追加設定することができます。

お客様ご自身で2種類の暗証番号を追加設定完了後は、工場暗証番号と合わせて3種類の暗証番号のいずれかを入力しても、ロックを解錠することができます。

オリジナルコードの設定

1. 「PROG. (プログラム)」キーを1回押してください。

2. 工場暗証番号を押してください。その後、お好みの5桁の番号を順番に押してください。

番号を押している間、緑のランプが点灯しています。5桁の番号を押す終わると、緑のランプが消えます。

(オリジナルコードの変更は、上記手順を繰り返してください。)

パスコードの設定

1. 「PROG. (プログラム)」キーを2回押してください。

2. お客様が設定された「オリジナルコード」を押してください。緑のランプが点灯します。

3. お客様のお好みの5桁の番号を押してください(00000以外の番号の組み合わせを選んでください)。

4. 3で設定したパスコード用の5桁の番号を押す終わると緑のランプが消えます。

(パスコードを変更するには、上記手順を繰り返してください。)

パスコードを削除したい時

1. 「PROG. (プログラム)」キーを2回押します。

2. 「オリジナルコード」を押した後に、0を5回押してください。

(注) 電池のパワーが消耗しても、「工場暗証番号」および、お客様ご自身で1番目にプログラムされた暗証番号＝「オリジナルコード」は消えません。新しい電池と交換すれば元通り使用することができます。

2番目にプログラムされた暗証番号＝「パスコード」は電池が消耗すると消えてしまいます。電池交換後に再度パスコードを設定する必要があります。

●LEDランプの説明

テンキー式金庫のみ

テンキー式ロック金庫は、次のような音/光の信号を發します。

●赤色ランプ(エラー) + 3回の信号音

1. 間違えて「PROG. (プログラム)」キーを押した時。

2. 登録されていない暗証番号が入力された時。(セキュリティロック時)

3. 暗証番号入力時に、押す間隔が5秒以上経過した時。

●緑色ランプ + 単音

1. 暗証番号の各番号を入力した時。

2. 「CLEAR (クリア)」キーを押した時。

3. 「PROG. (プログラム)」キーを押した時。

●緑色ランプ(継続的点灯)

1. 登録されている暗証番号のいずれかが正しく入力され終えた時。(入力後4秒間はどして消えます。)

2. 「PROG. (プログラム)」キーを押した後に工場暗証番号を入力してお客様のオリジナルコードの登録設定が作動し始めた時。お客様がオリジナルコード用に5桁の番号を押し終わると消えます。

3. 「PROG. (プログラム)」キーを2回押した後にお客様のオリジナルコードが入力されてパスコードの登録設定が作動し始めた時。お客様がパスコード用に5桁の番号を入力し終わると消えます。

●黄色ランプの点灯

黄色のランプは、「電池が残り少ない(LOW BATTERY)」状態であることを示します。新しいアルカリ乾電池(単3形×4本)に交換すると消えます。テンキー式金庫はロックする度に自動的に電池の残量をチェックしています。「電池が残り少ない」状態になると黄色のランプが点灯し、それ以後ロックの作動中も黄色のランプが点灯したままになります。

ロックは「電池が残り少ない」状態でも完全に電池がなくなるまで作動し続けます。黄色のランプは3回連続し「電池良好」が確認された後か、新しい電池に取り替えた後のみ消えます。(注意:新しい電池に取り替えた後も、黄色のランプは点灯したまままで、扉ロックを完全に完了するまで消えません。)(注)電池交換後は工場暗証番号またはオリジナルコードのどちらかでロックを解錠してください。

●赤色ランプ(エラー6回)

暗証番号入力後、赤いランプが点滅し、エラー音が6回鳴る場合は、故障の可能性があります。セントリーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。(TEL 03-5447-5311)

●セキュリティロック(遅延モード)

登録されていない暗証番号が3回続けて入力されると、2分間のセキュリティロックが自動的に作動します。セキュリティロックの作動中は、正しい暗証番号を入力しても金庫のロックを解錠することができず、エラー(赤色ランプ+3回の信号音)が表示されます。